第160回 定時株主総会



東リ株式会社

2024年 6月 19日 午前10時

於:伊丹本社集会室

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第160期　事業年度
監 査 報 告

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第160期　事業報告および連結計算書類の内容報告

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

当社グループを取り巻く事業環境

よろこびを敷きつめる

国内建設市場動向

新築：**面積**　リフォーム・リニューアル：**金額**
（各数値は前年比）



住宅

新築
▲5.7%

リフォーム
＋11.8%



非住宅

新築
▲8.9%

リニューアル
＋20.8%



事務所

新築
▲20.9%

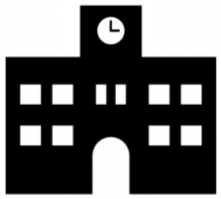
リニューアル
＋60.6%



店舗・宿泊施設

新築
▲3.3%

リニューアル
＋31.1%



学校

新築
＋28.5%

リニューアル
＋31.9%



医療・福祉施設

新築
▲11.8%

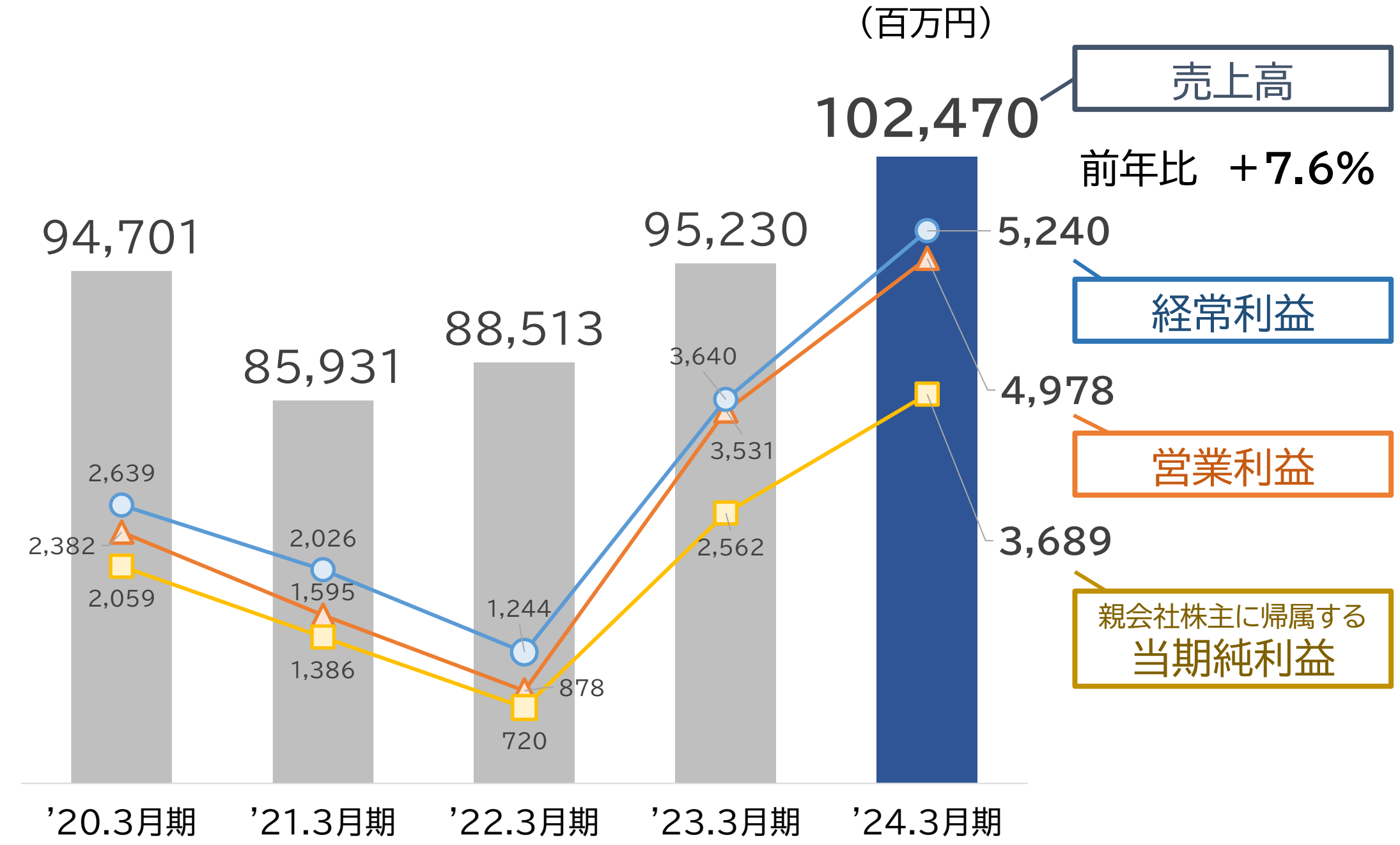
リニューアル
＋29.2%

出典：国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」

※1 「新築」・・・当社事業との連関指標として、住宅は7ヶ月、非住宅は9-12ヶ月後方へシフトさせた数値
※2 「リフォーム／リニューアル」・・・2023年4月～12月累計の前年比

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

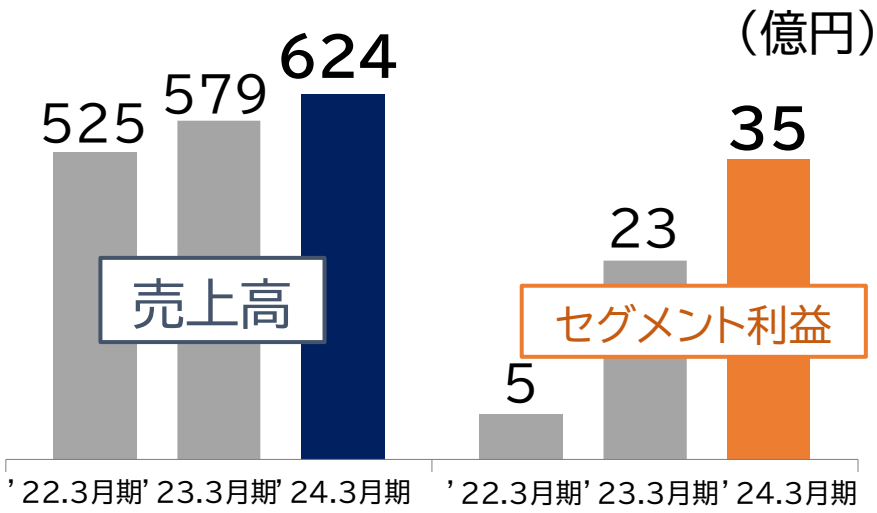
（連結）事業の経過および成果



©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

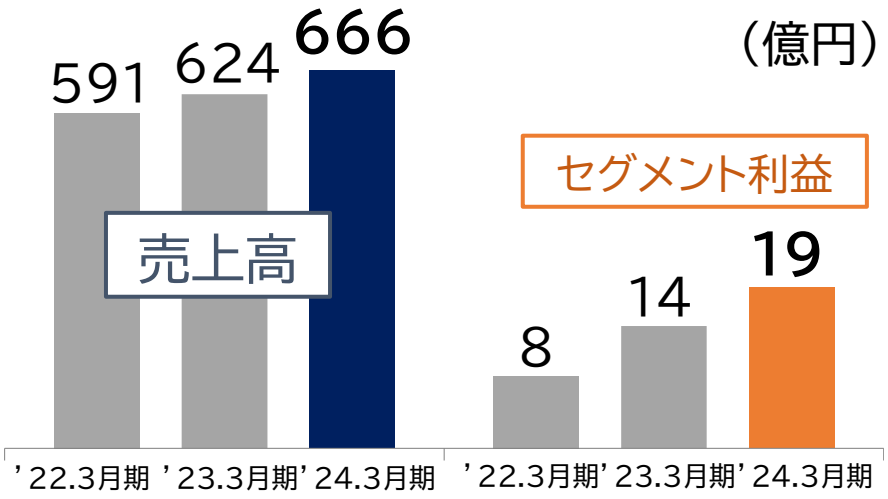
（連結）セグメント情報

プロダクト事業



- 対面営業の強化と高付加価値製品の拡販に注力。
- ビニル系床材では、「イークリンNW-EX」、「NS800」、「LAYフローリング ピタフィー」などが全体を牽引。
- カーペットでは、「GXシリーズ」等の新製品に加え、環境配慮型タイルカーペット「GA-3600 サスティブバック」を中心とする販促活動に注力。
- 壁装材では、当社独自の不燃化粧仕上げ材「リアルデコ」が伸長し、全体を牽引。

インテリア卸及び工事事業



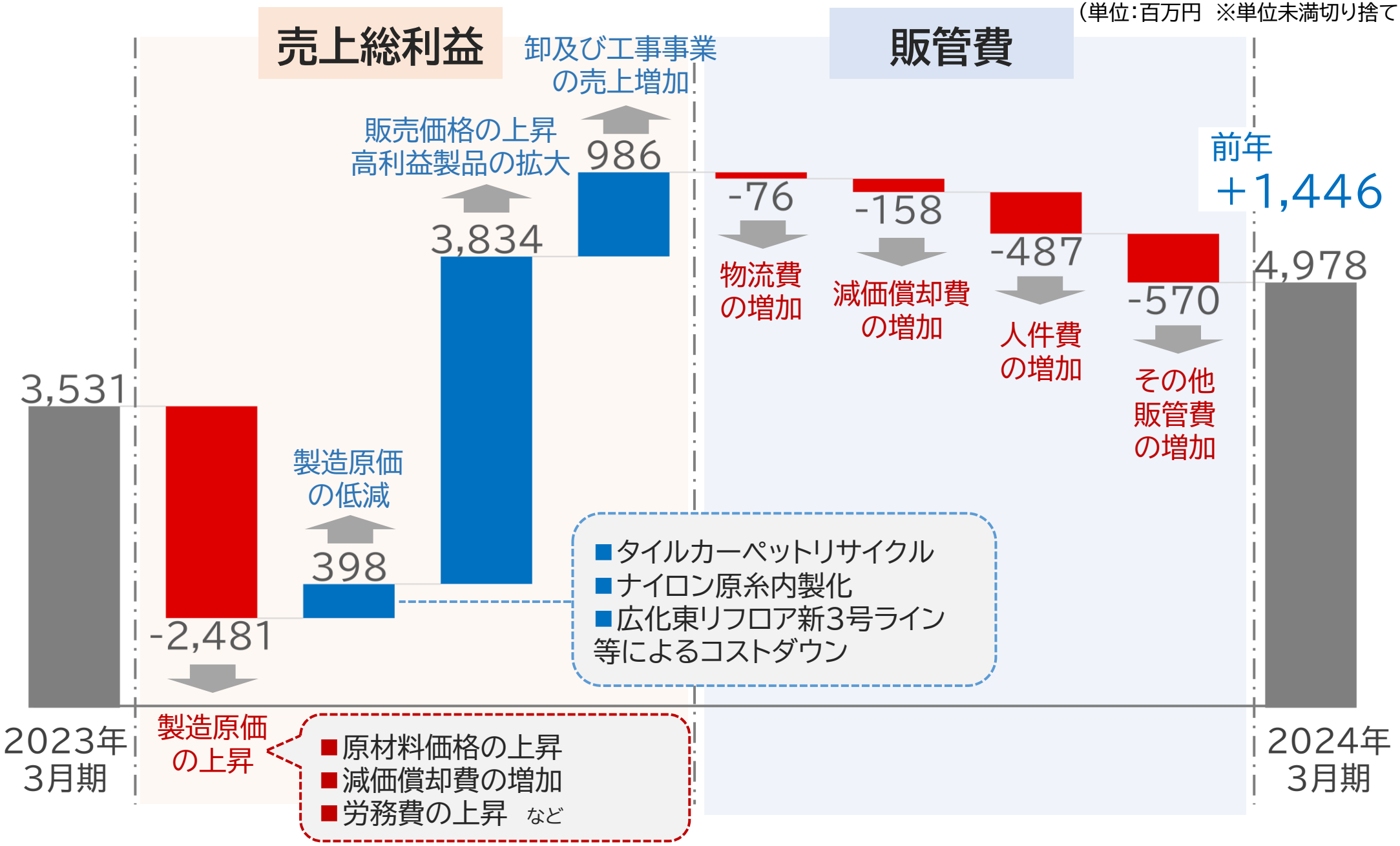
- インテリア卸及び工事事業では、仕入れコストの上昇が続く中、販売価格への転嫁やグループの施工力を活かしリニューアル工事を含めた受注獲得に注力。
- 中国の販売子会社・東璃（上海）貿易有限公司では、経済成長の鈍化がみられる中、提案営業の強化や大型現場の獲得に注力。

（注）セグメントの業績は、セグメント間の取引を含めて表示しております

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）営業利益の主な増減要因

（単位：百万円　※単位未満切り捨て）



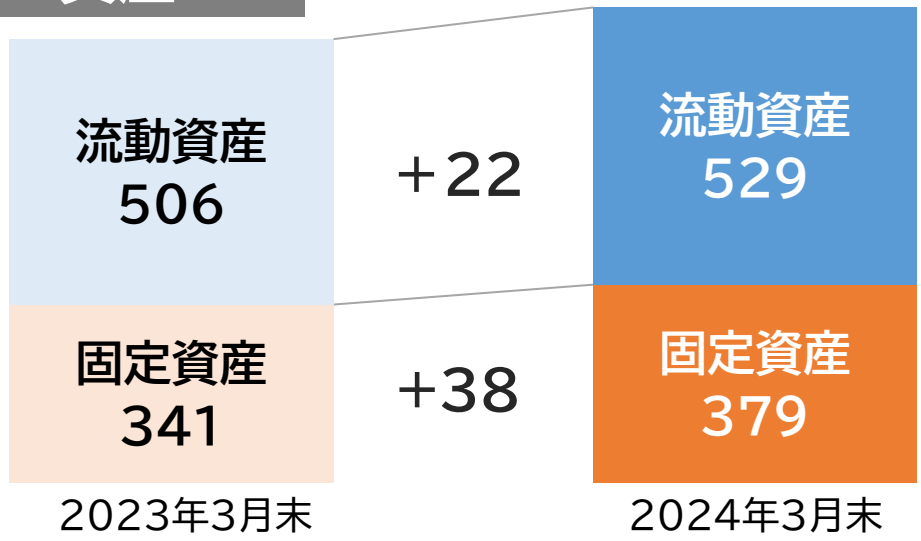
©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）貸借対照表

よろこびを敷きつめる

資産

（単位：億円　※単位未満切り捨て）

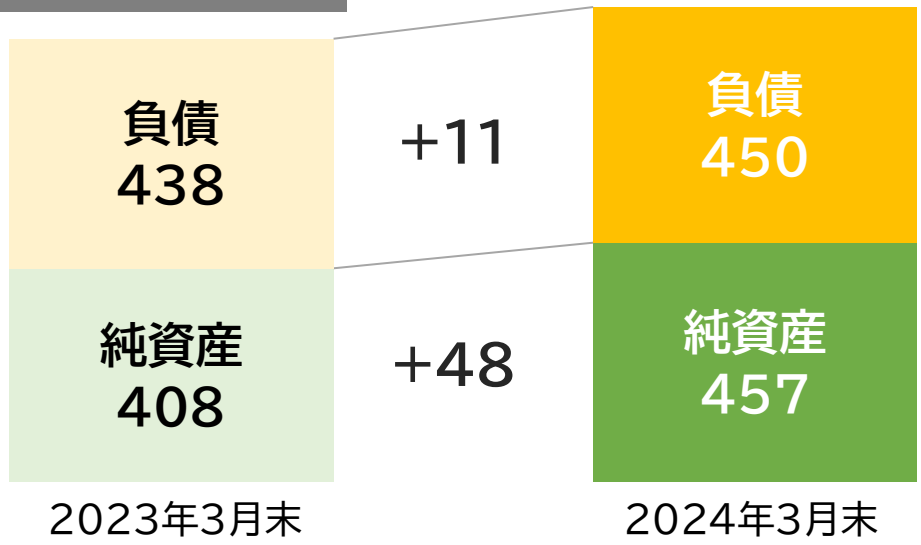


＜流動資産＞
- 売上債権の増加　＋21

＜固定資産＞
- 有形固定資産の増加　＋15
- 投資その他の資産の増加　＋23

負債／純資産

（単位：億円　※単位未満切り捨て）



Point

＜負債＞
- 仕入債務の増加　＋4
- 建設未払金の増加　＋2

＜純資産＞
- 利益剰余金の増加　＋29

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

対処すべき課題

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

事業環境認識と対処すべき課題

よろこびを敷きつめる

新設建築着工量の伸び悩み

- 技術開発力の強化
- 事業領域の拡大
- グローバル事業の推進

気候変動リスクの高まり

- 安心・安全のモノづくり
- 地球環境保全への取り組み

社会的課題に対する意識の高まり

- ESG経営の推進
- コーポレート・ガバナンスの強化

原材料調達環境の変化

- サプライチェーンの最適化

自然災害・パンデミックの発生

- BCP（事業継続計画）

労働人口の減少

- 人材の確保
- 物流体制の再構築

サイバー攻撃の高度化

- 情報セキュリティの強化

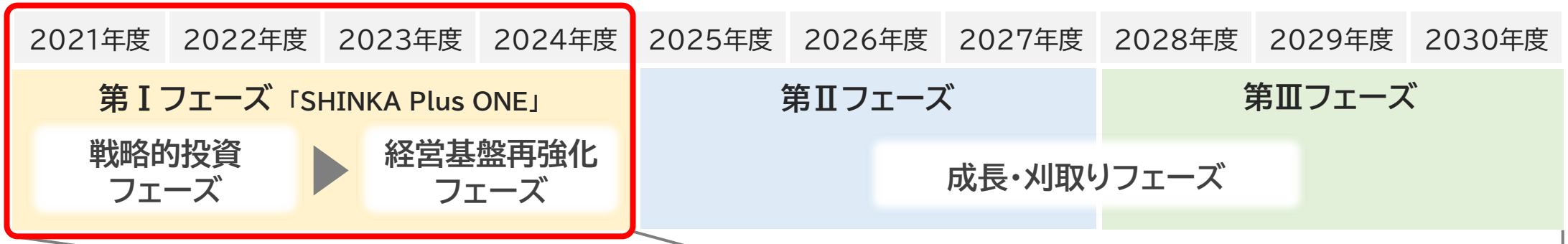
©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

中 期 経 営 計 画
「SHINKA Plus ONE」の進捗

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

長期ビジョン達成に向けた計画

≪ 中期経営計画のスケジュール ≫



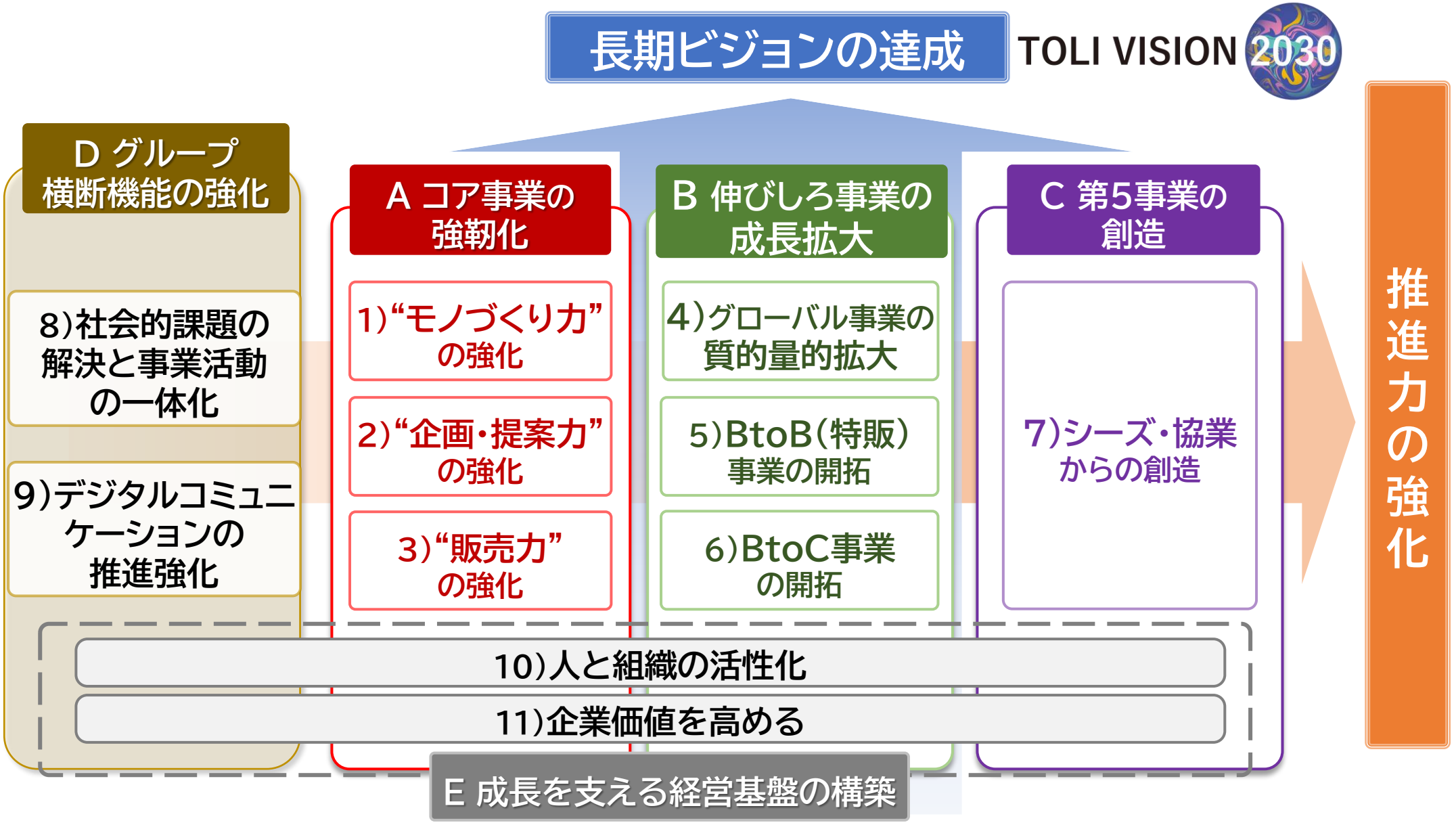
≪ 目標指標 ≫

経営指標	2024年度まで	2030年度まで
売上高	1,000億円以上	売上高1,000億円企業としての安定的成長
営業利益	40億円以上	早期に60億円以上
ROE	7.0%以上	10.0%以上
環境負荷低減目標	**2024年度まで**	**2030年度まで**
CO_2排出量(スコープ1・2※1)(2020年度比)	ー	30%削減
リサイクル率※2	85%以上	90%以上
産業廃棄物排出量※3(2019年度比)	40%以上削減	60%以上削減

※1 スコープ1：東リグループの燃料使用にともなう直接排出
スコープ2：東リグループが他社から購入した電気の使用にともなう間接排出
※2 東リグループ国内主要生産拠点・東リ物流㈱および本社の排出物に占める、グループ内リサイクル＋有価リサイクルの割合
※3 東リグループ国内主要生産拠点・東リ物流㈱および本社の排出物のうち、グループ内リサイクル＋有価リサイクル以外の排出物

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

「SHINKA Plus ONE」概要



A～E ： 5つの重点戦略　　1)～11) ： 11の取組みテーマ　　36の実行戦略(表記無し)

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

重要設備投資案件の進捗状況

よろこびを敷きつめる

「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の心臓部

タイルカーペットリサイクルプラント

産業廃棄物排出量の削減 ／ CO_2排出量(スコープ3)の削減

- **2021年5月**
  1号プラント稼働、タイルカーペットリサイクル本格化
- **2022年6月**
  「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の確立
  環境対応型タイルカーペット「GA-3600 サスティブバック」発売
- **2024年～**
  2号プラント稼働による処理能力増強、リサイクル量の更なる拡大

川上技術内製化の取り組み

カーペット用ナイロン紡糸設備

サプライチェーンリスクの軽減 ／ 独自技術の開発で次世代新製品へ

- **2021年8月**
  当社初のナイロン紡糸設備稼働。タイルカーペットの安定供給開始
- **2022年6月**
  「GA-3600 サスティブバック」発売(一部に自社内製糸を使用)
- **2023年10月**
  全て自社内製糸で構成した「ソコイタリ サウンドスケープ」新発売
- **2024年～**
  自社内製糸を使用した製品拡充及び次世代新製品の開発

新たなビニル床シートの誕生

広化東リフロア新3号ライン

ビニル床シートの生産性向上 ／ 新製法・新技術による競争力強化

- **2023年1月**
  ビニル床シートの新ライン稼働。生産性の向上
- **2023年8月**
  新ラインで生産となる「NS800」発売
- **2023年10月**
  「ヒトエシリーズ」新ラインでの生産開始
- **2024年～**
  新製法・新技術によるビニル床シートの競争力強化

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

重要設備投資案件の進捗状況

タイルカーペットリサイクルプラント

2021年 5月
1号プラント稼働



＋

2024年 4月
2号プラント稼働



＝

約3.5倍のリサイクル処理が可能に

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

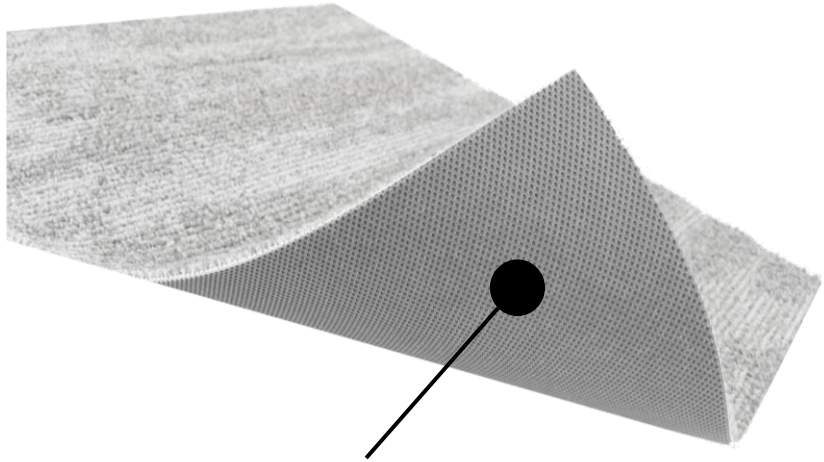
重要設備投資案件の進捗状況

よろこびを敷きつめる

タイルカーペットリサイクルプラント

GA-3600 サスティブバック





東リ環境対応タイルカーペットバッキング

Sustive Back

「サスティブバック®」

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

重要設備投資案件の進捗状況

よろこびを敷きつめる

カーペット用ナイロン紡糸設備

2021年 8月
1号機稼働

＋

2023年 4月
2号機稼働

＋

2024年 秋予定
3号機稼働





自社内製糸を使用した製品の拡充

・

次世代新製品開発

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

重要設備投資案件の進捗状況

よろこびを敷きつめる

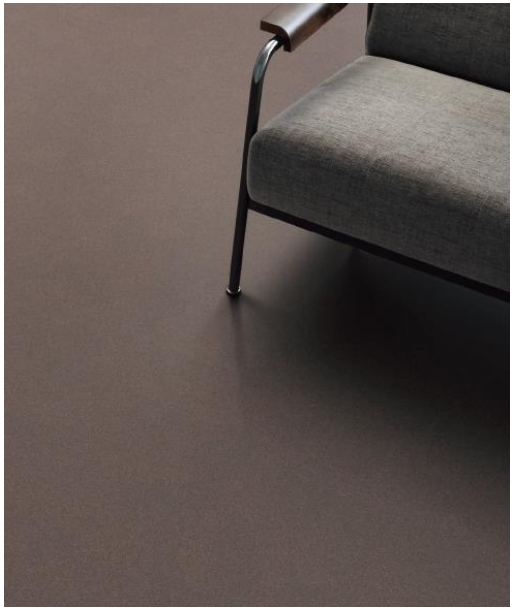
広化東リフロア新３号ライン

2023年 1月
新ライン稼働



『NS800』／『HITOE』
生産開始





新製品の開発 ・ 施工性の改善

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

トピックス①

よろこびを敷きつめる

実行戦略

環境負荷低減技術の確立と事業展開

A コア事業の強靭化

リサイクルのその先へ
“卵の殻”を使用した「バイオミックストーン」発売



↑ 粉砕された卵の殻を
ビニル床タイルの原材料へ



GOOD DESIGN

バイオマス 使用部位：床材 No.230178

「バイオマスマーク」は、生物由来の資源（バイオマス）を利活用し、品質及び関連法規、基準、規格等に合致している環境商品の目印。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

トピックス②

よろこびを敷きつめる

実行戦略

・市場ニーズに応じた商品企画力の強化
・デジタル化推進によるプロモーション強化

A コア事業の強靭化

「LAYフローリングピタフィー」がEC市場を中心に大きく伸長



- 2024年3月期の売上は、前年比で約1.7倍と大きく伸長
- Webプロモーションの強化などにより、EC市場で認知を拡大。DIY需要を捉える。



加工・貼り付け・メンテナンスが簡単

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

社外取締役による“課外”活動

よろこびを敷きつめる

キャリアプランについての講習会・座談会

様々なキャリアの背景を持つ関根取締役による、キャリアとの向き合い方やWell-Beingなどについての講習会や座談会を実施。





↑　女性社員向けの講習会風景

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

2025年3月期　業績見通し

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

（連結）2025年3月期　業績見通し

（百万円）	2024年3月期	2025年3月期			
	通期	上期		通期	
			前期比（%）		前期比（%）
売上高	102,470	47,500	+2.3	105,000	+2.5
営業利益	4,978	700	▲46.3	4,100	▲17.6
経常利益	5,240	800	▲44.7	4,250	▲18.9
親会社株主に帰属する当期純利益	3,689	500	▲42.5	3,000	▲18.7

Point

- 中期経営計画『SHINKA Plus ONE』最終年度となり、中期経営指標である連結売上高1,000億円以上、連結営業利益40億円以上を目指す。
- 本中計の3大重要設備投資案件をさらに推進し、独自性の高い新製品開発及び製造原価低減による競争力強化を図る。
- コスト面では、大型設備投資の進展による減価償却費、次年度以降の売上増にも寄与する新製品発売や大型製品改廃による単年度見本帳費、2024年問題対策に伴う物流費、ベースアップを含む人件費等の増加を見込む。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

2025年3月期の取り組み施策

■ 売上高の拡大

- 今期発売の新製品及び改廃製品を一早く浸透させるための販促強化
- 「GA-3600 サスティブバック」をはじめとする環境配慮型製品のさらなる拡充
- お客様のニーズにフィットした「伸びしろ」製品のさらなる拡販
- 新製品発表会や各種展示会を活用したブランド力の向上　など

■ 製造原価低減と新製品開発

- 「SHINKA Plus ONE」における3大重要設備投資案件によるさらなるコストダウンと品質改良
- 次世代新製品の早期開発　など

■ 次期中期経営計画の策定

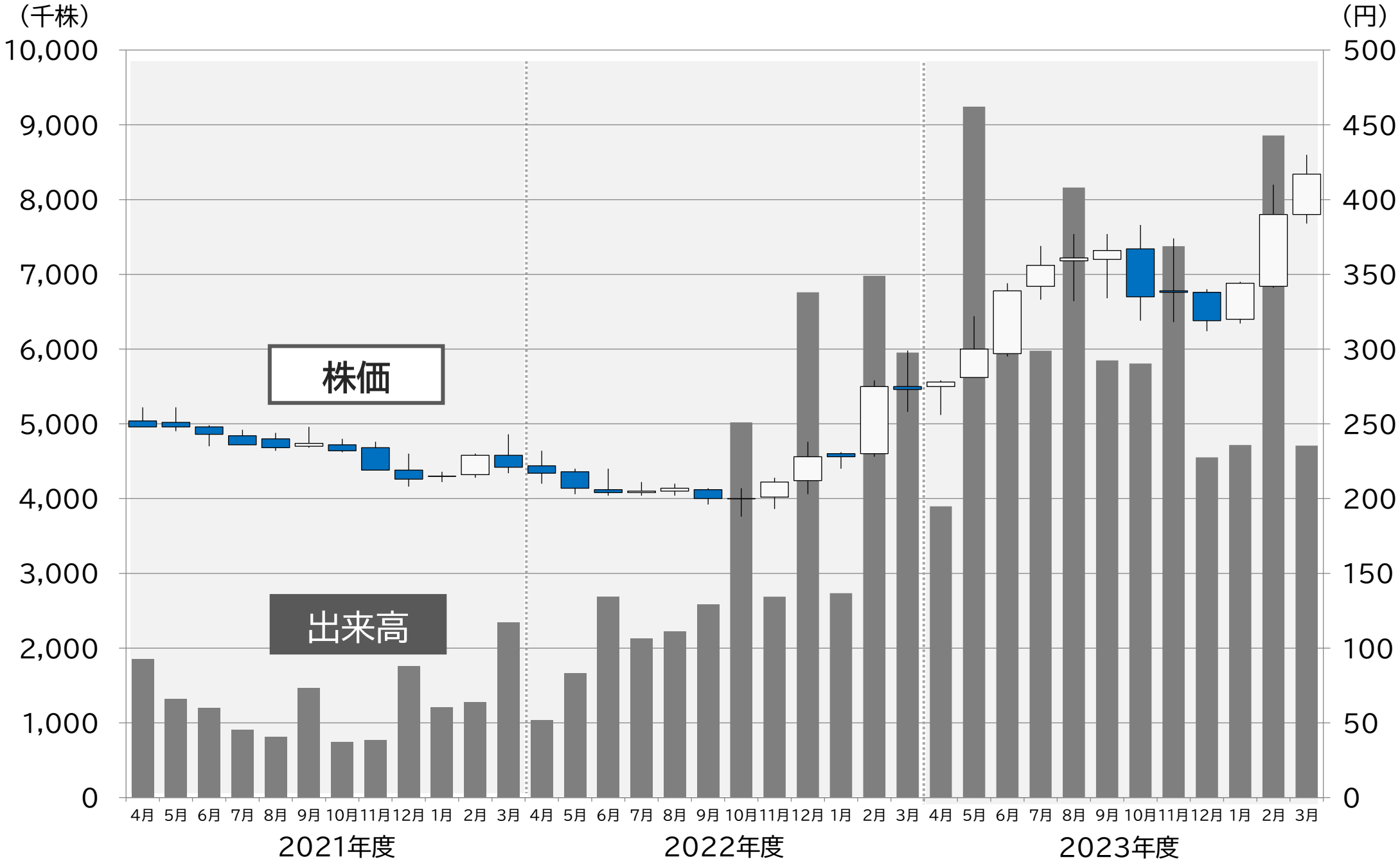
- 現中計「SHINKA Plus ONE」の総点検と次の成長に向けた事業戦略の立案
- 戦略に基づくキャピタルアロケーション計画の立案（設備投資・人的投資・株主還元 等）　など

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

株式関連情報

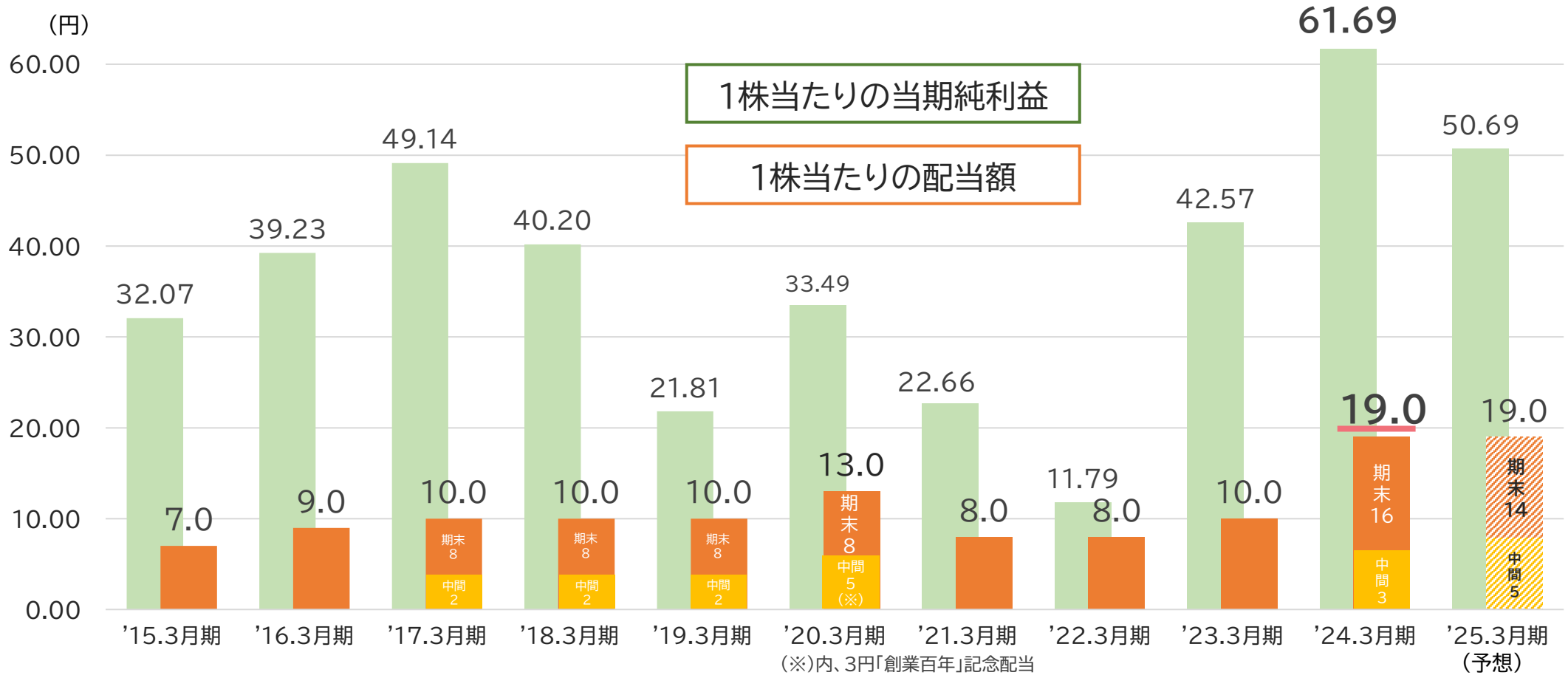
©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

株価・出来高（月合計）の推移



©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

配当の状況（連結ベース）



（※）内、3円「創業百年」記念配当

	’15.3月期	’16.3月期	’17.3月期	’18.3月期	’19.3月期	’20.3月期	’21.3月期	’22.3月期	’23.3月期	’24.3月期	’25.3月期（予想）
配当性向	21.8%	22.9%	20.4%	24.9%	45.8%	38.8%	35.3%	67.9%	23.5%	**30.8%**	37.5%
DOE	1.6%	1.9%	1.9%	1.8%	1.7%	2.2%	1.3%	1.3%	1.5%	**2.6%**	2.4%

中期経営計画のキャピタルアロケーション計画に基づき、
4ヶ年で合計約35～40億円の株主還元を計画

（’22.3月期～’24.3月期まで3ヶ年で、約27億円の株主還元を実施）

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

議 案 説 明

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第1号議案「剰余金の処分の件」

よろこびを敷きつめる

（1）配当財産の種類　：　金銭

（2）1株当たり配当額　：　16円

　　配当の総額　　：　946,963,392円

（3）効力発生日　　：　2024年6月20日

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第2号議案「取締役3名選任の件」

よろこびを敷きつめる

取締役候補者

永嶋　元博（ながしま　もとひろ）

橋本　昌幸（はしもと　まさゆき）

横田　絵理（よこた　えり）

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

第160回 定時株主総会



東リ株式会社

2024年 6月 19日 午前10時

於:伊丹本社集会室

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている東リグループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた東リグループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

©TOLI CORPORATION All Rights Reserved.